

### アイデアの宝庫

筑波大学附属小学校 五年 小野寺 諒

私は「ミュウツの逆襲EVOLUTION」の映画のポスターが好きだ。理由は構図がカッコイイからだ。映画のポスターだけではなく、広告全般が好きなのだ。色々な広告を目にする機会があるが、全てがアイデアにあふれている。そのアイデアであふれているものを、自分の手で作ってみたいと思った。その事を母に話したところ、広告代理店について調べてみたらと言われた。

「広告代理店？」

広告を取り扱っている会社だとは知っていたが、色々調べていくうちに、広告代理店の中でも色々な仕事がある事が分かった。その中でもアートディレクターという職種が目にとまった。アートディレクターとは、美術・芸術を指揮し、重要な広告の仕事をする人だ。自分一人の力ではなく、多くの人が協力して一つの広告が生まれている。自分が携わった広

告が、多くの人に注目される。そう考えるとすごくやりがいのある仕事だと感じたからだ。

では、広告代理店に就職するためにはどうすればよいだろう。広告代理店に就職実績のある大学を探してみたところ、一つの美術大学を見つけた。その美術大学にはグラフィックデザイン学科があり、卒業生が経済産業省のマークや、住友林業のマスケットキャラクター「きこりん」などを作ったりしている。卒業生からは広告代理店のアートディレクターが何人も出ている。

広告をつくるのに必要なことは何だろう。調べてみると、大手広告代理店のアートディレクターが「アイデアとコミュニケーション能力を養うことだ。」と書いていた記事を見つけた。

日々の暮らし以外でアイデアはどうやって養うのだろう。そう思って大手広告

代理店のホームページを見てみると、「アイデアの学校」というインターンシップを見つけた。「アイデアの学校」の三つあるコースの一つ、表現クリエイティブコースでアイデアを育てる事ができるようだ。是非、参加してみようと思う。

コミュニケーション能力はどうやって養えばいいのだろう。私は誰でもすぐ仲良くなれる。けど言葉が通じなければどうだろう。学校ではみんな日本語を話しているが、海外では？ 社会人になったら？ 世界には二百ヶ国以上の国があり、七十六億人も人がいる。今、私は英語教室に通っている。グローバル言語と呼ばれている英語を学べば、私の可能性は広がるに違いない。まずは、その時のために英語の勉強を続け、TOEICの資格を取ろうと思う。英語以外にも北京語、スペイン語等々、多くの言語が存在する。英語以外に何を勉強するかは私がもうすこし大人になったら考えようと思う。

小野寺 のライフプラン

将来なにになりたいか？ 売れっ子広告マン(広告代理店勤務)

その理由: 私が創った広告で、みんなの生活に彩りをプレゼントしたいから

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2021年	11(小5)	英語の勉強を続ける(英語教室) 学校の勉強の復習	塾の授業料
2022年	12(小6)	中学入学のための勉強 筑波大学附属小学校卒業	
2023年	13(中1)	筑波大学附属中学校入学 運動部に入る(体力をつける)	入学金 制服代 授業料
2024年	14(中2)	英語検定受験	検定受験代
2025年	15(中3)	高校入学のための勉強 筑波大学附属中学校卒業	
2026年	16(高1)	筑波大学附属高校入学 運動部に入る	入学金 制服代 英会話教室代
2027年	17(高2)	美術大学入学のために勉強	参考書代
2028年	18(高3)	筑波大学附属高校卒業 美術大学入学の準備	
2029年	19(大1)	美術大学グラフィックデザイン学科入学 TOEIC受験	入学金 制服代 TOEIC受験代
2030年	20(大2)	広告代理店のインターンシップ アイデアの学校に参加	
2031年	21(大3)	ホームステイ	ホームステイ代 渡航費 滞在費
2032年	22(大4)	美術大学卒業	
2033年	23	大手広告代理店へ就職	生活費 住居費など
2034年	24	色々な本を読み、 広告を生み出すための情報収集	書籍代
2035年	25	アイデアを磨くため 旅をして見聞を広げる	旅費
2036年	26	バリバリ働く	
2045年	35	アートディレクターとして、 素晴らしい広告を世に送り出す	

※最後の行は、荷歳の時にどうなっていたいかな、自分で好きな年を入れてみましょう！